



# がっこうだより

枚方市長尾西町2丁目45番1号 TEL050-7102-9176  
E-mail nishinagao-e00@city.hirakata.ed.jp  
URL https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/6-1-0-0-0\_2.html

枚方市立西長尾小学校 令和5年6・7月号

<西長尾小学校のめざす児童像>

1. 心豊かな子ども（自他を大切に  
する、思いやりのある子ども）
2. 深く考える子ども（自ら学び、  
考えて行動できる子ども）
3. 健康な子ども

## えんげき かつよう 演劇を活用した

### たいわりよく はぐく し どう 対話力を育む指導について

今年度は、新しい教育課程の中でも最も重要な育てたい資質・能力の一つである、「学びに向かう力、人間性等」を重点的に育成していくための方法として、演劇的手法を活用した指導を学校全体で研究実践しています。

学校で、演劇と聞くと、決まった台本に基づいて行う、オペレッタや学芸会をイメージする方も多いと思います。本校で取り組む演劇的な手法を活用した教育活動は、そのようなものではありません。

演劇のもつ教育的に価値の高い活動を取り出し、発達段階に応じた教育活動としてカリキュラムに位置づけ、やり抜く力や他者理解力、自己肯定感といった「対話力」（非認知能力）を育むために行うものです。

具体的には、低学年では身体を使ったコミュニケーションゲームが中心になり、中学年では短い台本を創ったり、ペアで役割を決めて創った作品を朗読したりします。高学年ではグループで劇の創作を行い、実際に演劇として発表します。学期ごとに3時間ずつ継続的に行う授業です。これらはいずれも劇を「創作する」活動です。

☆枚方市立西長尾小学校  
ブログはこちら⇒



## 5月12日 非認知能力育成のための研修会

5限までの授業の後、長尾西中学校区の小中一貫教職員研修会を行いました。子どもたちの非認知能力を育むための「見取り」の視点について、岡山大学の中山准教授にご講演をいただきました。夜には、保護者の皆様や地域の方々に向けた講演会も実施しました。



【「対話力」(非認知能力)向上のための指導】

創作活動といえば、例えば、図工の時間に、風景や静物を写し取って描く「写生」とは違って、自分の頭の中のイメージを絵に描いたり、粘土などで自分で考えた立体物を作ることや、音楽の時間に与えられた条件にそってメロディーをつくることなどがありますが、そんなに機会は多くはありません。

本校で取り組む創作劇づくりは、話し言葉によって物語が綴られます。日常的な言葉のやりとりだけで関係を想像させ、対話を綴るのです。とても書きやすいものです。

この指導を続けることにより、子どもたちは、受け手の立場を想像したり、共に創る仲間と意見をすり合わせ、「折り合いをつける」ことも経験します。その経験はかなり奥深く、豊かな世界の広がりを感じるものとなります。気づきがたくさん見えてきます。

こうした「他者理解」という難しさを乗り越えて創り上げた作品には、少なからず自分の思いや考えが溶け込んでいて、発表のときには、人には見せたくない自分の中身をさらけ出しているような感覚も湧いてきます。

その気恥ずかしさや不安を乗り越えるためには勇気が必要です。その勇気を支えるのが周りの人の良い受けとめや励ましです。これら周囲からの良い評価が自己肯定感や自信を強力に生み出します。このときの自己有用感、自己肯定感には、他の創作活動によっては得られないような充実感が伴うように思います。この活動に子どもたちが楽しく取り組める理由がここにあります。

## 6月8日 平田オリザ氏によるコミュニケーション授業

1限目から4限目を3時間ずつ使って、6年生の各クラスで、平田オリザ先生によるコミュニケーション授業が行われました。5人から6人のグループで役を決めて話し合い、自分たちで面白い作品に仕上げ、練習し、発表します。決められた時間までに、協力しあって、折り合いをつけ、作品を完成させます。



5限目には、3年生から6年生の各学級で、「400字創作戯曲づくり」や、「リレー創作劇づくり」の授業を行いました。平田オリザ先生にも参観いただき、助言や激励をいただきました。15:00からは小中合同で講演会を実施しました。学習観の転換についてのお話がありました。



<裏面にも記事があります>



## ☆今年度末の卒業式での児童の服装等について

卒業式の教育的意義について下記のとおりお知らせいたしますので、ご協力をお願いいたします。

卒業式は、6年間の学校生活での最後の姿を見せる場です。

児童にとっては、在校生に立派に成長した姿を示し、後を託す場となるものです。日頃の振る舞いや努力を振り返り、保護者に感謝し、関わった人々に感謝し、一人ひとりがこれから新たな一歩を踏み出す決意を確認し合う日です。

当日は、児童一人ひとりがその振る舞いや表情で、そのような気持ちを伝えます。厳粛で清新な雰囲気を大切にしたいと考えています。

したがって、卒業式での、児童の華美な服装(衣装)や化粧・装飾などは、控えていただきますようお願いいたします。

何よりも、卒業する児童一人ひとりが、着飾ることによって特別な感覚を抱くのではなく、当日までの取り組みや日常の積み重ねの過程で、成長をきちんと振り返り、その到達点として、その児童自身が、内面からそれぞれの輝きを伝えられるように指導していきます。

以上の趣旨をご理解いただきまして、どうか子どもたちのために、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

## ☆学校納入金について

保護者の皆様の負担軽減等を考え、中学校区内で学校納入金の取扱銀行を枚方信用金庫に変更しています(同じ枚信どうしの取引〔納金や返金〕に手数料がかからなくなっています)。中学校でも同じ口座が活用できます。未開設の方は口座開設にご協力ください。

## ☆5・6月の様子 <西長尾小学校ブログより>

### 5月23日 5年生 宿泊学習3

入村式の後、強い風が吹く中、お弁当を食べました。

雨上がりの空の、雲の切れ目の先には、すっかり青い空が見えます。今日はとくに、「高原に来た!」という空気を感じました。遠くまでくっきりと景色が見えて、気持ちがよかったです。

少し寒かったですが、食後、みんな広々とした草原で運動して、体も温まったようです。

キャンプファイヤーは、風はありましたが、炎に負けないくらいのエネルギーで楽しんでいました。



### 5月1日 1年生 校外学習

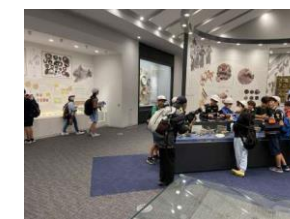
京都水族館へ行きました。

見学を終えると、楽しみにしていたお弁当の時間です。お弁当はカラフルで、デザインも様々に工夫されていて、嬉しそうに見せてくれる人もいました。



### 5月30日 6年生 校外学習

記念撮影の後、平城宮いざない館で、奈良時代を中心としたこの付近の出土品等の展示を通して、当時の様子を具体的に学びました。特別な日の特別なお弁当は、格別だったようです。



### 5月11日 3年生 校外学習

太陽の観察を行いました。

「おお、まるい」とつぶやく人もいました。一人一人がさらにもう一歩成長し、協力しあえた校外学習でした。

保護者の皆様、お弁当の用意など、ご協力ありがとうございました。



### 6月23日 4年生 校外学習

今と昔の暮らしを比較して捉えるなかで、環境と人間社会の関わり方の変化について、思考が刺激されたようです。琵琶湖の湖岸で昼食をとりました。時折、湖からの気持ちの良い風が吹いてきました。



### 6月16日 2年生 校外学習

京都鉄道博物館に行きました。蒸気機関車に、みんなで乗車しました。往復1kmは、あっという間でした。

